

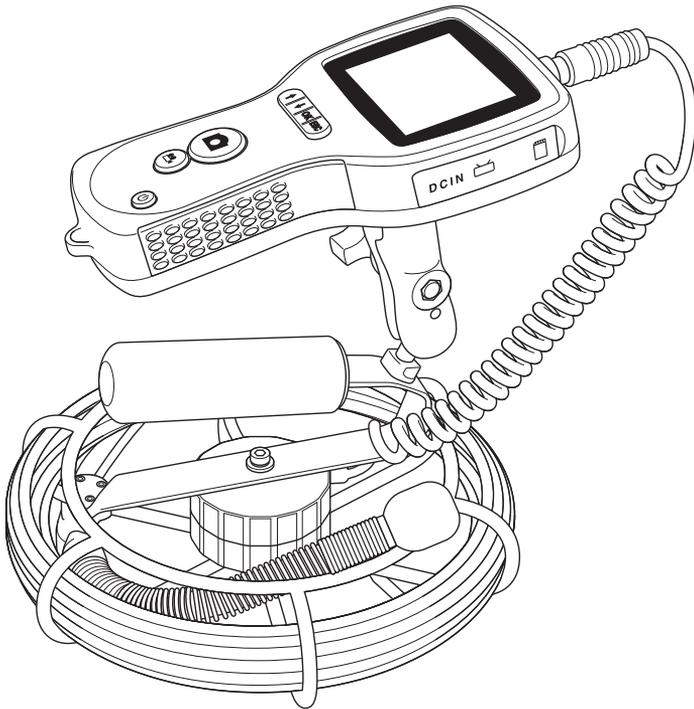
# Asada

環境を守る親切ツール

管内検査カメラ

# クリアスコープ 2810

取扱説明書



【ご使用前に必ず本書をお読みください。】

# クリアスコープ 2810

## 安全にご使用いただくために

このたびは、クリアスコープ 2810 をお買い上げいただきましてありがとうございます。

- この取扱説明書は、お使いになる方に必ずお渡しください。
- ご使用前に必ず本書を最後までよく読み、確実に理解してください。
- 適切な取扱いで本機の性能を十分発揮させ、安全な作業をしてください。
- 本書は、お使いになる方がいつでも取り出せるところに大切に保管してください。
- 本機を用途以外の目的で使わないでください。
- 商品が届きましたら、ただちに次の項目を確認してください。
  - ・ ご注文の商品の仕様と違いはないか。
  - ・ 輸送中の事故等で破損、変形していないか。
  - ・ 付属品等に不足はないか。

万一不具合が発見された場合は、至急お買い上げの販売店、または弊社営業所にお申し付けください。  
(本書記載内容は、改良のため予告なしに変更することがあります。)

## 警告表示の分類

本書および本機に使用している警告表示は、次の3つのレベルに分類されます。

 **危険** 本機に接触または接近する使用者・第三者等が、その取扱いを誤ったりその状況を回避しない場合、死亡または重傷を招く差し迫った危険な状態。

 **警告** 本機に接触または接近する使用者・第三者等が、その取扱いを誤ったりその状況を回避しない場合、死亡または重傷を招く可能性がある危険な状態。

 **注意** 本機に接触または接近する使用者・第三者等が、その取扱いを誤ったりその状況を回避しない場合、軽症または中程度の傷害を招く可能性がある危険な状態。または、本機に損傷をもたらす状態。



## 目次

安全上のご注意	2	動画を撮影する	15
製品の構成	5	撮影した静止画／動画を確認する	15
各部の名称	5	静止画／動画を削除する	15
仕様	6	設定	16
標準付属品	6	全てのファイルを削除	16
ボタン操作一覧表	7	ビデオ出力	16
準備	9	日付／時刻合わせ	16
バッテリーの充電	9	言語	17
運搬および設置	10	ビデオフォーマット	17
モニタ本体とカメラケーブルの接続	10	自動電源オフ	17
SD カードを入れる・取り出す	11	デジタルズーム	18
使用方法	12	画像反転	18
映像を見る	12	他の機器との接続	19
LED の明るさを変える	12	パソコンと接続する (Windows10)	19
モニタ本体の取付け・角度を調整する	13	テレビと接続する	19
カメラを挿入する	13	保守・点検	20
映像を記録する	15	修理・サービスを依頼される前に	21
静止画を撮影する	15		

# CLEAR SCOPE 2810

## 安全上のご注意

- ここでは、本機を使用するにあたり、一般的な注意事項を示します。
- 作業要所での詳しい注意事項は、この後の各章で記載しています。

### ⚠ 危険



◆修理技術者以外は絶対に分解しないでください。

◆改造は絶対に行わないでください。



◆本機を使用用途以外の用途には使用しないでください。

本機は、各種配管内を検査するための機械です。本機を医療目的または航空等の検査目的で使用しないでください。

### ⚠ 警告



◆カメラケーブルを扱うときには、必ずゴム（皮）手袋を着用してください。  
作業中、カメラケーブルに異物が付着する場合があります。手に傷を負う恐れがあります。



◆雨中や濡れた手で操作しないでください。

雨中や濡れた手で電源プラグを抜き差ししたり、各スイッチ類を操作すると感電する恐れがあります。



◆ガソリンやシンナー、可燃性ガスが漏れる恐れのある場所では使用しないでください。

◆粉じんが多い場所で使用しないでください。

爆発や発熱、本機の故障の原因となります。



◆本機から離れるときや、停電、保守、点検のときは、必ずスイッチを OFF にしてください。



◆雷が鳴ったら、使用を中止し、触れないでください。

感電の原因になります。

# クリアスコープ 2810

## ▲ 注意



- ◆本機を担当者以外に操作させないよう管理してください。
- ◆結果の予測ができない、または確信の持てない取扱いはしないでください。
- ◆本機に負担のかかる無理な使用はしないでください。  
無理な作業は本機の損傷を招くばかりでなく、事故の原因にもなります。



- ◆作業場など本機の周辺は整理整頓し、常にきれいな状態を保ってください。  
作業環境が悪いと事故の原因となります。

- ◆本機は、精密機器です。

本機を高温又多湿になるところや、直射日光のあたるところ、振動のあるところでは、使用や保管をしないでください。

故障の原因となります。

- ◆磁気が発生するところや電磁波が発生するところ（電子レンジ、テレビやゲーム機など）からできるだけ離れて使用してください。

テレビ・スピーカー・大型モータ・コンピュータを含めたデジタル回路などの強い磁気により記録が損なわれたり、画像がゆがんだり乱れることがあります。

- ◆疲労、飲酒、薬物などの影響で作業に集中できないときは操作しないでください。

- ◆本機を使用しないときは、乾燥した場所で子供の手の届かない、または鍵のかかる場所に保管してください。

- ◆ガソリン、化学薬品などの配管検査に使用しないでください。

事故や故障の原因となります。

- ◆お手入れの際は、スイッチを OFF にして、乾いた柔らかい布で拭いてください。汚れがひどいときは、水にひたした布をよく絞ってから汚れを拭き取り、そのあと乾いた布で拭いてください。

シンナー・アルコール・台所洗剤などの溶剤は、外装ケースが変形したり、塗装がはげる恐れがありますので使用しないでください。



- ◆撮影する物・環境によって実際の色とは違う色が映し出されることがありますが、カメラの性能によるもので異常ではありません。



- ◆本書および弊社カタログに記載されている指定の付属品、別販売品以外は使用しないでください。

事故や故障の原因となります。

# CLEAR SCOPE 2810

## ▲ 注意



◆本機を落としたり、ぶつけたり、衝撃を与えないでください。また、本機に強い圧力をかけないでください。落としたり、ぶつけたりした場合は、使用を中止し、修理を依頼してください。

使い続けると、ケガや事故の原因となります。

◆各部に変形、腐食などがいないか日常点検を行ってください。



◆本機の異常（異臭、振動、異常音）に気づいたときは、ただちに停止し、本書の P21「修理・サービスを依頼される前に」を参照してください。また、むやみに分解せず、点検や修理を依頼してください。

修理はご購入の販売店、または弊社支店、営業所にお申し付けください。



◆液晶モニターを強く押さえないでください。

画面にムラが出たり、故障の原因になります。



◆LEDを直視しないでください。

目を傷める恐れがあります。



◆寒冷地などで、本機が冷えきっている場合、電源を入れた直後は液晶モニターが通常より少し暗くなります。

内部の温度が上がると通常の明るさに戻ります。



◆撮影内容の補償はできません。

本機およびSDカードの不具合で撮影や録画されなかった場合の内容の補償についてはご容赦ください。



◆砂、ほこり、水、などが本体にかからないように使用してください。

本体の隙間から砂などが浸入し故障の原因となります。

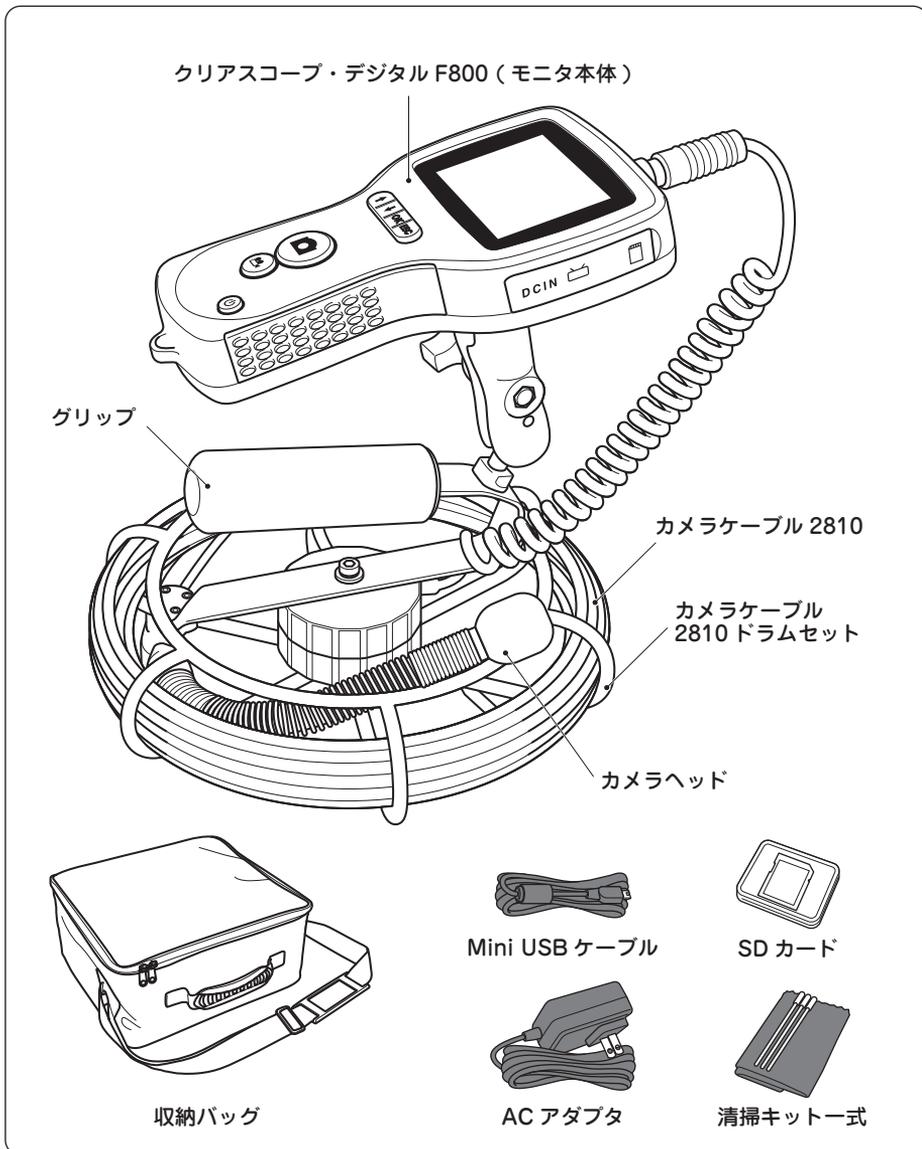
# クリアスコープ 2810

## 製品の構成

### 各部の名称

ラベルがはがれたり、汚れて見づらくなった場合には、弊社へご請求ください。

ラベルは必ず同じ場所に貼付してください。



# CLEAR SCOPE 2810

## 仕 様

品 名		クリアスコープ 2810
コード No.		TH2810
モニター	サイズ	3.5 型 TFT カラー液晶モニター
	解像度	320 × 240 ピクセル
	保存形式	解像度：640 × 480 ピクセル 静止画・JPEG / 動画・ASF
	保存媒体	SD メモリカード（最大 32GB まで）
	インターフェイス	AV 出力（NTSC / PAL）、USB（マストレージ）
電 源	Li-ポリマーバッテリー（内蔵） AC アダプタ（入力：AC100V、出力：DC5V）	
カメラヘッド	適用口径	φ 40mm ~ φ 100mm (φ 100mm時は、センタリングガイド（別販売品）を使用)
	曲管通過能力	φ 40mm ~ φ 100mm
	外径寸法	φ 28mm
	照 明	高輝度 LED12 灯
	視野角	150°（対角）
	焦点範囲	5cm ~ 60cm
	防水能力	水深 10m
カメラケーブル	外径×長さ	φ 5.5mm × 10m
	最小曲げ半径	90mm
	防水能力	水深 10m
周囲温度	使用時・保管時	- 20℃ ~ + 60℃（結露しないこと）
	充電時	0℃ ~ +40℃（結露しないこと）
大きさ		L260 × W340 × H290mm
質 量		2.0kg

製品の構成

※ カメラヘッド、カメラケーブルのみ防水仕様となっています。  
それら以外は防水仕様ではありません。

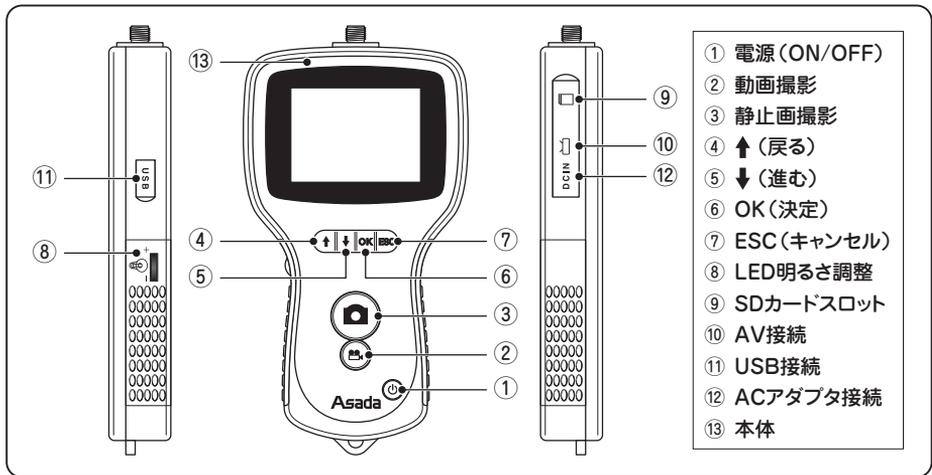
## 標準付属品

コードNo.	品 名	個 数	
TH771	-	クリアスコープ・デジタルF800	1
	TH002	Mini USBケーブル	1
	TH005	清掃キット一式	1
	TH755	ACアダプタ	1
	-	SDカード	1
TH901	-	カメラケーブル2810ドラムセット	1
	TH902	収納バッグ	1
	IM0579	取扱説明書	1

# クリアスコープ 2810

## ボタン操作一覧表

クリアスコープ・デジタル F800(以降「モニター本体」と称する)の各画面(モニター画面・プレビュー画面・メニュー画面)時における、ボタン操作をまとめた一覧表です。



# CLEAR SCOPE 2810

	モニタ画面	プレビュー画面	メニュー画面
ボタン		 静止画	
		 動画	
	カメラの画像の確認、カメラの画像の撮影、録画を行う事ができます。	撮影した静止画・動画を、確認・再生することができます。	日付等、各種設定を変更することができます。
↑	プレビュー画面を表示します。	前の画像を表示します。	前の選択に戻ります。
↓		次の画像を表示します。	次の選択に進みます。
OK	メニュー画面を表示します。	表示中の画像を消去します。	決定。
ESC	-	モニタ画面に戻ります。	モニタ画面に戻ります。
静止画	静止画を撮影します。	静止画：次の画像を表示します。	ソフトウェアのバージョンを表示します。
動画	動画撮影の開始 / 終了します。	動画：再生 / 停止をします。	

※画像はイメージです。

# クリアスコープ 2810

## 準備

### バッテリーの充電

- 付属の AC アダプタを使用して、充電してください。
- お買い上げ時バッテリーは充電されていませんので、充電してからお使いください。
- 3 時間の充電で、約 2 時間 使用可能です。ただし、使用状況によって異なります。
- 充電完了後にバッテリーを長時間放置すると、バッテリーは消耗します。
- バッテリーは充電回数が増えると、使用時間が短くなる特性を持っています。長く使用するためには、頻繁な継ぎ足し充電を避けてお使いいただくことをお勧めします。
- 正しく充電したにもかかわらず、著しく使用できる時間が短くなったときは、寿命と考えられます。バッテリーを新しいものに交換してください。

- ① モニタ本体の電源が切れていることを確認してください。

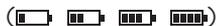


#### 注意

◆ 電源が入っている状態では接続しないでください。  
故障の原因となります。

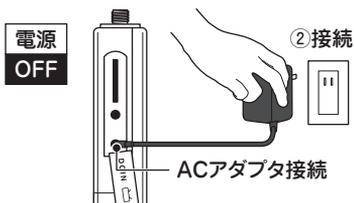
- ② モニタ本体とコンセント (AC100V) を AC アダプタにて接続すると充電が開始されます。
- ③ 電源ボタンを 3～5 秒長押しし、電源を入れてください。
- ④ 稲妻マークが表示されたら、充電完了です。

充電中は、電池マークが移動しています。



※ 電池マークは、数秒間表示した後に消えます。

再度電池マークを表示させる場合は、ESC ボタンを押してください。

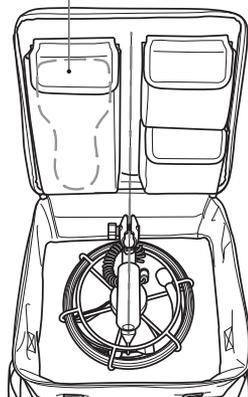


# CLEAR SCOPE 2810

## 運搬および設置

- 運搬の際は、必ず収納バッグに入れてください。収納時、モニタ本体はドラムから外して大きいポケットへ、ドラムはグリップの向きをイラストのように合わせて収納してください。

クリアスコープ・デジタル F800  
(モニタ本体)



### ⚠ 警告



- ◆ モニタ本体とケーブルドラムを接続した状態で収納しないでください。
- ◆ 雨中や本体内部に水が入りやすい場所では、使用しないでください。また、濡れた手で操作しないでください。本機に水がかかると、ショートや感電する恐れがあります。本機は防水仕様ではありません。
- ◆ 粉じんの多い場所で使用しないでください。爆発や発熱、本機の故障の原因となります。

準備

## モニタ本体とカメラケーブルの接続

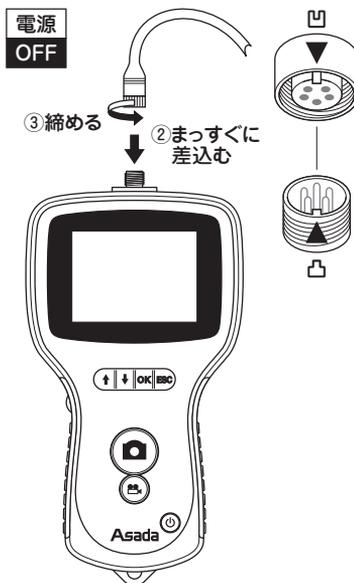
- ① モニタ本体の電源が切れていることを確認してください。

### ⚠ 注意



- ◆ 必ず電源を切った状態で行ってください。故障の原因となります。

- ② モニタ本体側のコネクタとカメラ側のコネクタの凹凸を合わせ、まっすぐ差込んでください。
- ③ ねじを締めてください。
- ④ 取外す際は、ねじを緩め、まっすぐ抜いてください。



### ⚠ 注意



- ◆ 無理に入れたり、外したりしないでください。コネクタが破損する恐れがあります。
- ◆ コネクタのピンが変形していないか確認してください。変形している場合は、修理を依頼してください。

# クリアスコープ 2810

## SD カードを入れる・取り出す

① 本機の電源が切れていることを確認してください。

### ▲ 注意



◆必ず電源を切った状態で行ってください。

SD カードの故障、保存データが損失する恐れがあります。

◆SD カード以外は挿入しないでください。

miniSD カード、microSD カードは必ず専用アダプタに入れてから本機に挿入してください。その他ゴミ等が入ると故障の原因となります。

② SD カードを入れるときは、SD カードの向きに気をつけて、「カチッ」と音がするまで奥まで入れてください。

※ カードを奥まで入れないと、カードが壊れる原因になります。

電源  
OFF



③ SD カードを取り出すときは、「カチッ」と音がするまで押し、まっすぐ引き抜いてください。

電源  
OFF



### ▲ SD カードに関する注意事項



◆データの書き込み・読み出し中に、本機の電源を切らないでください。

SD カードの故障、保存データが損失する恐れがあります。

◆SD カードを高温になるところや直射日光のあたるところ、電磁波や静電気の発生しやすいところに放置しないでください。

◆SD カードを水に濡らしたり、濡れた手で触れたりしないでください。

◆SD カード裏の端子部にゴミや水、異物などを付着させないでください。また手などでふれないでください。

◆SD カードを破棄・譲渡の際は、SD カード本体を物理的に破壊するか、市販のパソコン用データ消去ソフトなどを使って SD カード内のデータを完全に消去することをおすすめします。

本機やパソコンの機能による「フォーマット」や「消去」では、SD カード内のデータは完全に消去されません。

◆SD カード内のデータは、お客様の責任において管理してください。

# CLEAR SCOPE 2810

## 使用方法

### 映像を見る

- バッテリーが充電されていることを確認してください。詳細は、P.9「バッテリーの充電」をご参照ください。バッテリーが充電されていない場合は、ACアダプタを付けてご使用ください。

### [電源を入れる]

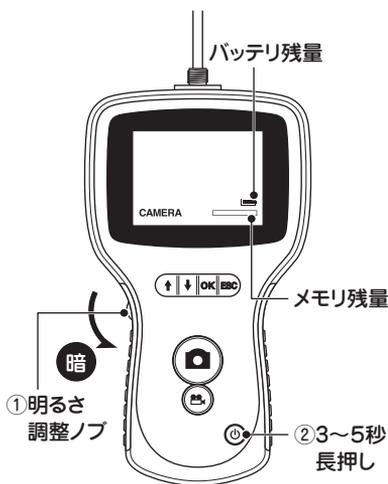
- ① 明るさ調整ノブが「暗」になっていることを確認してください。(詳細は、「LEDの明るさを変える」をご参照ください。)
- ② 電源ボタンを約3～5秒長押ししてください。

### [電源を切る]

- ① 明るさ調整ノブが「暗」になっていることを確認してください。(詳細は、「LEDの明るさを変える」をご参照ください。)
- ② 電源ボタンを約3～5秒長押ししてください。

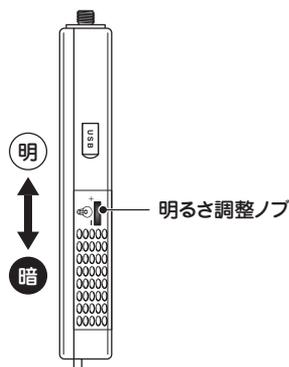
### [バッテリー残量、メモリ残量を確認する]

- ① モニタ本体の電源が入った状態で、ESCボタンを押してください。
- ② バッテリー残量、メモリ残量が数秒間表示されます。表示が消えた場合は、ESCボタンを押して再度、表示させてください。



### LEDの明るさを変える

- LEDの光量を最大にご使用ください。  
LEDの光量を下げると、個々のLEDに明るさのムラが発生することがありますが、機能上問題ありません。そのままご使用ください。
- 明るさ調整ノブで、明るさの調整が行えます。
  - ・ 時計回りに回す → 明るい
  - ・ 反時計回りに回す → 暗い



### ⚠ 注意



- ◆ LEDを直視しないでください。

目を傷める恐れがあります。

- ◆ 電源を「入」「切」する際は、明るさ調整ノブを「暗」にした状態で行ってください。

故障の原因となります。

# クリアスコープ 2810

## モニタ本体の取付け・角度を調整する

- 使用する場合は、画面を見やすくなる角度に調整してください。

- ① 固定ノブを緩め、モニタ本体裏側のボールをケーブルドラムのモニタアームの中に入れてください。
- ② 角度を決めたら、固定ノブをしっかりと締めてください。
- ③ 使用後は、モニタ本体をモニタアームから外して収納バッグに収納してください。

※ モニタ本体とケーブルドラムが接続した状態では収納できません。



## カメラを挿入する

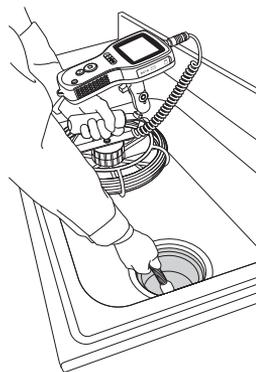
### ▲ 注意



- ◆ カメラヘッドをドラムの下側から無理やり出さないでください。
- ◆ 本機を充電しながら、カメラの挿入は行わないでください。
- ◆ カメラヘッドとカメラケーブル以外は防水仕様ではありませんので、水をかけないでください。

故障の原因となります。

- ① グリップを左手で握り、本機を持ち上げた状態でカメラヘッドをドラムの上側から取り出し、右手でカメラヘッドを検査する配管にゆっくりと挿入してください。
- ② カメラを出すときは、水気や汚れを拭き取りながらカメラケーブルを約30～40cmずつゆっくりとドラムへ巻き取ってください。



# CLEAR SCOPE 2810

## ▲ 注意



- ◆カメラケーブルを強く引っ張らないでください。

カメラケーブルが折れたり、曲がってしまう恐れがあります。

- ◆挿入口から離れたところでカメラケーブルを持って挿入しないでください。

カメラケーブルのたわみが大きくなると、カメラケーブルが折れやすくなります。



- ◆カメラケーブルの最小曲げ半径は90mmです。曲げ半径が90mm以下になると折損します。

カメラケーブルは修理することができないため、有償での交換となります。慎重に作業してください。



- ◆レンズ面を強く押さないでください。

- ◆レンズを太陽に向けたまま放置しないでください。

集光により故障の原因になります。

屋外や窓際に置くときは気をつけてください。

- ◆撮影する物・環境によって実際の色とは異なる色が映し出されたり、鮮明に映し出されない場合がありますが、カメラの性能によるもので異常ではありません。

- ◆温度差がある環境で使用するとレンズが曇り、鮮明な画像が映し出されないことがあります。

- ◆水や液体の中にカメラを入れると、鮮明な画像が映し出されないことがあります。

- ◆焦点範囲内にはない被写体は、ピントが合っていない画像になります。

- ◆自動露出機能により、画像が明るくなったり、暗くなることがあります。

- ◆暗い場所やLEDが暗いと液晶モニターの明るさを維持するために、ノイズが出る場合があります。

- ◆砂、ほこり、水などがクリアスコープ本体にかからないように使用してください。

隙間から砂などが侵入し故障の原因となります。

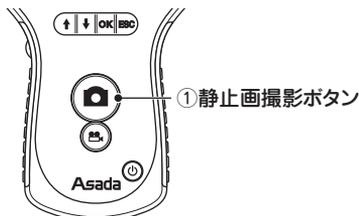
- ◆使用後は、カメラケーブルについた汚れ、水気をきれいに拭き取り、乾燥させた状態でケースを閉じてください。

# クリアスコープ 2810

## 映像を記録する

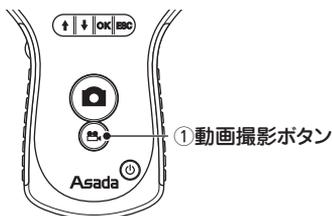
### 静止画を撮影する

- ① 静止画撮影ボタンを押してください。
- ② 画面にカメラの表示が出て撮影されます。



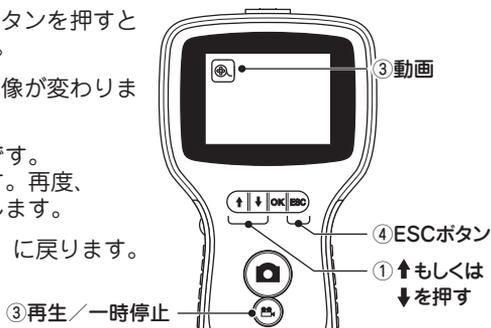
### 動画を撮影する

- ① 動画撮影ボタンを押して録画をはじめます。  
録画中は左上に「**REC**」と、左下に撮影時間が表示されます。
- ② 動画撮影ボタンを再度押すと、録画が終了し保存されます。



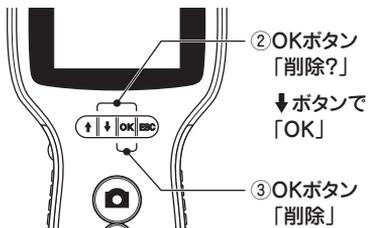
### 撮影した静止画／動画を確認する

- ① モニタ画面のときに、**↑**または**↓**ボタンを押すと【プレビュー画面】が表示されます。
- ② 再度、**↑**または**↓**ボタンを押すと画像が変わります。
- ③ 左上に動画の印がある画像は動画です。  
動画撮影ボタンを押すと再生します。再度、動画撮影ボタンを押すと一時停止します。
- ④ ESC ボタンを押すと【モニタ画面】に戻ります。



### 静止画／動画を削除する

- ① **↑**または**↓**ボタンで【プレビュー画面】にし、削除したい画像を表示します。
- ② OK ボタンを押すと削除と聞いてきますので、**↓**ボタンを押してOKを選択します。
- ③ OK ボタンを押すと削除されます。



# CLEAR SCOPE 2810

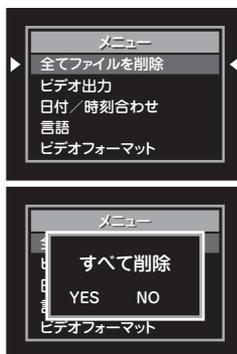
## 設定

- モニタ画面のときに、OK ボタンを押すとメニュー画面が表示します。

### 全てのファイルを削除

保存した画像を全て消去します。

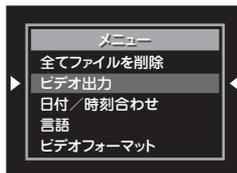
- ①「全てのファイルを削除」を選択し、OK ボタンを押してください。
- ② 確認が表示されるので、↑または↓ボタンを押して「YES」または「NO」を選択し、OK ボタンを押してください。



### ビデオ出力

テレビ／ビデオに出力する時に選択してください。

- ※ テレビ／ビデオに出力しているときは、モニタには映像が表示されません。



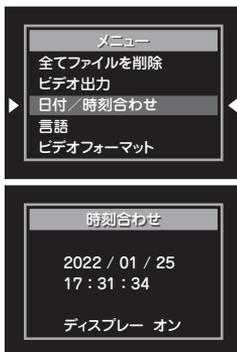
### 日付／時刻合わせ

日時の設定と、画面への日時表示の設定を行います。

日時を表示している時は、静止画に日時が印字されます。

- ①「日付／時刻合わせ」を選択し、OK ボタンを押します。
- ② ↑または↓ボタンで、合わせたい項目(年・月・日・時・分・秒・ディスプレイ オン／オフ)を選び、 (+) /  (-) ボタンで設定してください。  
※ ディスプレー オン：日時の表示 オフ：日時の消去
- ③ OK ボタンを押して決定します。

※ ESC ボタンを押すと設定せずに戻ります。

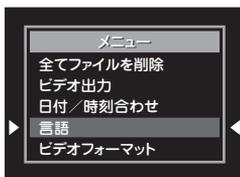


# クリアスコープ 2810

## 言語

日本語・ドイツ語・フランス語・スペイン語・イタリア語・その他の中から表示言語を設定します。

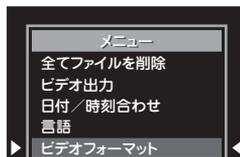
- ①「言語」を選択し、OK ボタンを押します。
- ② ↑または↓ ボタンで表示言語を選択し、OK ボタンで決定してください。



## ビデオフォーマット

テレビ／ビデオに出力する時に映像出力方式 (NTSC / PAL) を選択します。

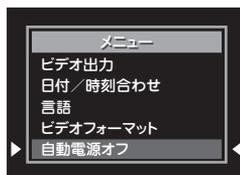
- ①「ビデオフォーマット」を選択し、OK ボタンを押します。
- ② ↑または↓ ボタンで選択し、OK ボタンで決定してください。



## 自動電源オフ

何も操作しない状態が続くことで、自動電源オフする時間の設定を行います。

- ①「自動電源オフ」を選択し、OK ボタンを押します。
- ② ↑または↓ ボタンでオフ時間を選択し、OK ボタンで決定してください。

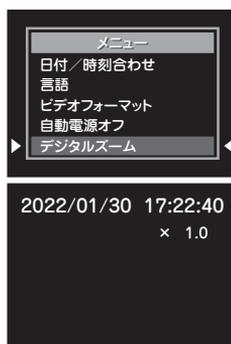


# CLEAR SCOPE 2810

## デジタルズーム

拡大倍率を設定すると、モニタ画面に映し出される映像が拡大（× 1.0～2.0）されます。

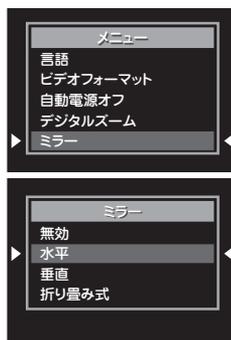
- ①「デジタルズーム」を選択し、OK ボタンを押します。右上に倍率が表示されます。
- ② ↑または ↓ ボタンを押して倍率を変更します。この状態で使用してください。
- ③ ESC ボタンを押すと【モニタ画面】に戻ります。倍率は× 1.0に戻ります。



## 画像反転

【モニタ画面】に映し出される映像を反転させ、見やすくすることができます。

- ①「ミラー」を選択し、OK ボタンを押します。
- ② ↑または ↓ ボタンで「無効」「水平」「垂直」「折り畳み式」のいずれかを選択し、OK ボタンで決定してください。
- ③ ESC ボタンを押すと【モニタ画面】に戻ります。



無効	元に戻ります
水平	 水平反転
垂直	 垂直反転
折り畳み式	 180°回転

# クリアスコープ 2810

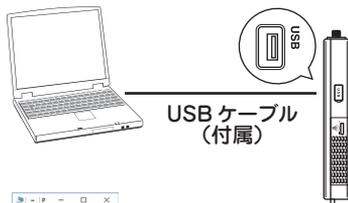
## 他の機器との接続

### パソコンと接続する (Windows 10)

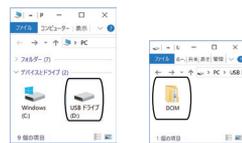
- モニタ本体をパソコンと接続すると、本機の保存画像をパソコンに取り込むことができます。

- ① モニタ本体とパソコンの電源を入れてください。
- ② mini USB ケーブル(付属) を本機とパソコンに挿入してください。
- ③ 「PC」にある「USB ドライブ」をダブルクリックしてください。
- ④ 「DCIM」フォルダをダブルクリックしてください。
- ⑤ 取り込みたい画像の入っているフォルダやファイルを、パソコン上の別のフォルダにドラッグアンドドロップしてください。

※ パソコンに接続しても認識されない場合は、パソコンの設定が必要です。設定方法に関しては、お使いのパソコンメーカーにお問合せください。



USB ケーブル  
(付属)



③USBドライブ ④DCIM ダブルクリック



⑤ドラッグアンドドロップでパソコンにコピー

### ⚠ 注意



- ◆ SD カードの抜き差しは電源を切って、USB 接続ケーブルを抜いてから行ってください。

データが破壊される恐れがあります。

- ◆ USB ケーブルをパソコンから取外す際は、パソコンのタスクトレイの「ハードウェアの安全な取外し」を行ってください。



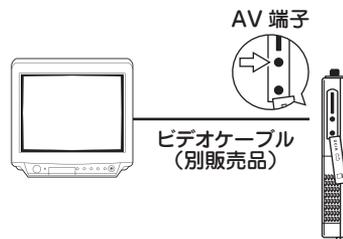
ハードウェアの安全な取外し

### テレビと接続する

- モニタ本体をテレビと接続すると、モニタの画像をテレビに映し出すことができます。

※ テレビの説明書もお読みください。  
※ テレビ接続時には、本機のモニタは消えています。

- ① テレビ/ビデオデッキの映像入力端子にビデオケーブル(別販売品)を接続してください。
- ② 本機の [AV 接続] 端子にビデオケーブル(別販売品)を確実に接続してください。
- ③ テレビの電源を入れ、外部入力にします。
- ④ 本機の電源を入れてください。



ビデオケーブル  
(別販売品)

# CLEAR SCOPE 2810

## 保守・点検

- 以下の箇所を定期的に点検・清掃し、適時修正または交換を行ってください。
  - \* 各部に大きなキズ・ヒビなどが無いことを確認してください。
  - \* 各可動部が正常に動くことを確認してください。
  - \* 全体の汚れは柔らかい布で拭き取り、汚れがひどいときは、水にひたした布をよく絞ってから汚れを拭き取ってください。その後、乾いた布で拭いてください。
  - \* 使用後は全体を清掃し、付属の収納ケースに収納、保管してください。
  - \* レンズが汚れている場合は、柔らかい布で軽く拭くか、アルコール少量を布または付属の綿棒につけて拭いてください。

### ⚠ 危険



◆ 修理技術者以外は、絶対に分解しないでください。

液晶モニターには、高電圧箇所があり、非常に危険です。

◆ 改造は、絶対に行わないでください。

### ⚠ 警告



◆ 清掃・点検のときは、必ずスイッチを OFF にしてください。

電源の入ったままで、不用意に本機にふれると感電する恐れがあります。

### ⚠ 注意



◆ 作業終了後、土・砂・水分など付着させたままにしないでください。

本機がサビついて本機内部の故障の原因となります。

◆ ガソリン・シンナーなど有機溶剤を付着させないでください。

本機を傷める原因となります。

◆ 液晶モニター・スイッチ類には、水をかけないようにしてください。

カメラヘッド・カメラケーブルは防水仕様となっていますが、液晶モニターおよびスイッチ類は防水仕様になっておりません。

◆ 子供の手が届かない場所か、鍵のかかる場所へ保管してください。

◆ 雨のかかる軒先などには保管しないでください。

◆ 直射日光が当たる場所に保管しないでください。

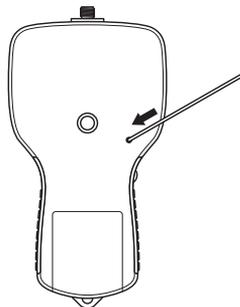
# クリアスコープ 2810

## 修理・サービスを依頼される前に

- 修理・サービスを依頼される前に下記の故障診断にしたがって点検してください。それでも解決されない場合は、お買い求めの販売店、または弊社にご相談ください。
- 正しくご使用いただかない場合や、本商品の用途以外に使用して故障した場合は、保証の対象外となります。

現象	原因	対策
映像が映らない	バッテリー残量不足	ACアダプタを接続して充電する
	バッテリー寿命	弊社にて交換
	LEDが暗い	明るさ調整ノブを時計回りに回し、LEDを明るくする
	カメラが接続されていない	カメラと本体を正しく接続する
	液晶モニターの故障	弊社にて修理または交換
	本機内電気配線が断線している	弊社にて修理または交換
	カメラヘッドの故障	弊社にて修理または交換
	カメラケーブルが折れている	弊社にて修理または交換
映像が暗い	対象物までの距離が遠い	カメラを対象物に近づける
	LEDが切れている	弊社にて修理または交換
	液晶モニターに太陽光が当たっている	液晶モニターに太陽光が当たらないようにする
映像がぼやけている	LEDのライトによって対象物が反射している	LEDライトを暗くする
映像の保存ができない	SDカードが挿入されていない	SDカードを挿入する
	SDカードの容量不足	保存データを消す、または新しいSDカードを挿入する
操作ボタンが動かない	砂等の噛み込み	ボタン周りの砂等を紙片で取除く 異物が取れない場合は、弊社にて修理
ノイズが出る	LEDライトが暗い	LEDライトを明るくする
映像が白っぽい	レンズが汚れている	レンズを柔らかい布で拭く

※本機の電源が入った状態で操作ができなくなった場合は、リセットが可能です。リセット操作を行う場合は、本体背面「Reset」穴の奥にボタンを先端の細い棒で押してください。



# CLEAR SCOPE 2810

---

## ●お客様メモ

後日のために記入しておいてください。  
お問合せや部品のご用命の際にお役に立ちます。

製造番号 :  
購入年月日:       年       月       日  
お買い求めの販売店

# Asada アサダ株式会社

本 社 / 名古屋市北区上飯田西町3-60

TEL (052) 911-7165

E-mail: sales@asada.co.jp

支 店 / 東京・名古屋・大阪

営業所 / 札幌・仙台・さいたま・横浜  
広島・福岡

海外事業所

アサダ・タイランド社 (ハ ン コ ク)  
台湾浅田股份有限公司 (台 北)  
アサダ・ベトナム社 (ホーチミン)  
アサダ・インド社 (ム ン バ イ)  
上海浅田進出口有限公司 (上 海)  
アサダ USA (オコ州・ユージ)

工 場

犬山工場 (愛知県・犬山市)  
アサダ第一精工株式会社 (松 阪 市)  
アサダ・マシンリー社 (ハ ン コ ク)

[www.asada.co.jp](http://www.asada.co.jp)

製品の使用方法に関するお問合せは

☎ 0120-114510 (イイコト)

(受付時間) 9:00-12:00 / 13:00-17:00 (土・日・祝日は除く)

Ver.01 T コード No. IM0579